

点検表（第二区分事業所）による省エネ余地一覧

指定番号	100001
事業所の名称	東京環境工業株式会社 代表取締役社長 東京 太郎
対象年度	2015

省エネ余地		
A:大	B:中	C:小
1項目	0項目	38項目

分類		No.	優良特定温暖化 対策事業所の認	点検項目	省エネ余地	
エネルギーの見える化	一般	1	I 3.1	エネルギー管理システムの導入	－	
蒸気供給設備、熱源・ 熱搬送設備、冷却設 備、コージェネレー ション設備	性能	2	II 1a.1	高効率蒸気ボイラー及び高効率熱源機器の導入	C	
		3	II 1b.4 1b.7	高効率冷却塔及び省エネ制御の導入	C	
				高効率冷却塔 冷却塔ファン等の台数制御又は発停制御		
		4	II 1b.5 1b.8 1b.11 1b.12 1b.13	高効率熱源ポンプ及び省エネ制御の導	C	
				高効率空調用ポンプ		
				熱源2次ポンプ変流量制御		
				熱源1次ポンプ変流量制御		
				冷却水ポンプ変流量制御		
				熱源2次ポンプ末端差圧制御		
		5	II 1a.2	蒸気ボイラーのエコノマイザー又はエアヒーターの導入	－	
		6	II 1b.9	大温度差送水システムの導入	C	
		7	II 1a.3	蒸気弁・フランジ部の断熱	C	
	8	II 1a.6	蒸気ドレン回収設備の導入	－		
	9	II 1a.9	省エネ型スチームトラップの導入	－		
	10	II 1b.14	熱交換器の断熱	－		
	11	II 1c.1	高効率コージェネレーションの導入	C		
	運用	12	III 1a.1, 1b.1	燃焼機器の空気比の管理	－	
		13	III 1b.2	冷凍機の冷却水温度設定値の調整	－	
		14	III 1b.8	部分負荷時の熱源運転の適正化	C	
		15	III 1b.9	部分負荷時の熱源ポンプ運転の適正化	－	
		16	III 1b.7	熱源機器の冷温水出口温度設定値の調整	－	
		17	III 1a.7, 1b.3	冷温水管、蒸気管等の保温の確認	C	
18		III 1b.4	インバータ制御系統のバルブの開度調整	C		
19		III 1a.5, 1b.5	熱源不要期間の熱源機器等停止	－		
20		III 1b.12	空調開始時の熱源起動時間の適正化	C		
21		III 2a.1, 2b.1	熱源機器の点検・清掃	－		
空調・換気設備	性能	22	II 2a.3	高効率空調機の導入	C	
		23	II 2a.1	高効率パッケージ形空調機の導入	C	
		24	II 2a.5	ウォーミングアップ時の外気遮断制御の導入	－	
		25	II 2a.6	空調機の変風量システムの導入	C	
		26	II 2a.7	空調機の気化式加湿器の導入	－	
		27	II 2a.8	外気冷房システムの導入	－	
		28	II 2a.10	CO2濃度による外気量制御の導入	C	
		29	II 2a.11	ファンコイルユニットの比例制御の導入	C	
		30	II 2a.12	空調の最適起動制御の導入	C	
		31	II 2a.13	全熱交換器の導入	C	
		32	II 2a.14	大温度差送風空調システムの導入	－	
		33	II 2a.4	高効率空調・換気用ファンの導入	C	
		34	II 2a.2	電気室・エレベーター機械室の温度制御の導入	－	
		35	II 2a.18	高効率厨房換気システムの導入	C	
				置換換気方式又は給排気形フード 外気処理空調機の風量モード切換制御(強中弱等)		
		36	II 2a.22	ファンの手動調整用インバータの導入	C	
	運用	37	III 3a.2	室使用開始時の空調起動時間の適正化	－	
		38	III 3a.1, 3a.4	夏季居室の室内温度の適正化(クールビズの実施)	C	
		39	III 3a.3	換気ファンの間欠運転の実施	C	
		40	III 3a.7	居室以外の室内温度の緩和	－	
		41	III 3a.5	エレベーター機械室・電気室の室内設定温度の適正化	－	
		42	III 4a.1	空調機等のフィルターの清浄	C	
43		III 4a.6	省エネファンベルトへの交換	－		
受変電設備、照明設備	性能	44	II 2b.1 2b.6 2b.7	高効率照明及び省エネ制御の導入	A	
				高効率照明の導入 適切な照度での運用 初期照度補正制御 昼光利用制御		
		45	II 2b.2	高輝度型誘導灯・蓄光型誘導灯の導入		C
		46	II 1d.1	高効率変圧器の導入		C
	運用	47	II 2b.4	照明の人感センサーによる在室検知制御の導入	C	
		48	II 2b.8	照明のタイムスケジュール制御の導入	C	
		49	III 3b.1	照度条件の緩和	C	
給水・給湯設備、衛生 設備	性能	50	III 3b.2	居室の昼休み及び時間外の消灯及び間引点灯	－	
		51	II 1f.1	高効率給水ポンプの導入	C	
		52	II 2c.1	大便器の節水器具の導入	C	
		53	II 2c.5	自然冷媒ヒートポンプ給湯器の導入	－	
	運用	54	II 2c.6	潜熱回収給湯器の導入	C	
		55	III 3c.1	洗浄便座暖房の夏季停止	－	
		56	III 3c.2 3c.3 3c.4	給湯設備の省エネ運用	C	
昇降機設備	性能			季節や用途等に応じた給湯温度設定の緩和 貯湯式電気温水器の夜間・休日の電源停止 便所洗面給湯の給湯中止又は給湯期間の短縮		
圧縮空気供給設備	性能	57	II 2d.1 2d.4	エレベーターの省エネ制御の導入	C	
				エレベーターの可変電圧可変周波数制御方式 エレベーターの電力回生制御口		
電動力応用設備	性能	58	II 1e.1	高効率エアコンプレッサーの導入	C	
		59	II 1e.2	エアコンプレッサーの台数制御の導入	－	
		60	III 2e.2	エアコンプレッサー吸込みフィルターの清掃	－	
特殊空調設備	性能	61	II 5e.1 5e.4 5e.8 5e.9	生産プロセスにおける電動機の 省エネ制御及び高効率ポンプ・ブロウ・ ファンの導入	C	
				複数電動機の台数制御 電動機の回転数制御 高効率ポンプ 高効率ブロウ・ファン		
62		II 5e.10	油圧・空圧駆動アクチュエータの電動化	C		
63		II 5f.1	クリーンルームのローカルリターン方式の導入	C		
64		II 5f.3	ファンフィルタユニットの台数制御の導入	C		
65		II 5f.9	高効率冷凍・冷蔵設備の導入	－		
66	II 5f.19	ドラフトチャンバーの換気量可変制御システムの導入	C			

点検表(第二区分事業所)

事業所概要

基本情報	指定番号	100001	複数に分けて作成する場合は識別番号を右欄に記入→		
	事業所の名称	東京環境工業株式会社 代表取締役社長 東京 太郎			
	主たる用途	工 場			
	提出年度	2015	年度		
	事業所の床面積	100,000	㎡		

温室効果ガス等の排出状況

基準排出量	25,000	t-CO2/年
前年度特定温室効果ガス排出量	22,500	t-CO2/年
前年度熱量(一次エネルギー)	450,000	GJ/年

その他の基本情報

契約電力	3,500	kw
工場・プラントの一日あたり操業時間	10	h/日
休業日	土,日,祝	

エネルギー消費先比率

※エネルギー消費先区分ごとのエネルギー消費量を計測値や推計等を利用して記入してください。
エネルギー消費量の欄に記入ができない場合には、比率(直接入力欄)に、合計が100%になるように割合を直接記入してください。なお、両方とも入力がある場合は直接入力欄が優先されます。

エネルギー消費先区分		主なエネルギー消費機器等	エネルギー消費量 [GJ/年]	比率 (自動計算による)	比率 (直接入力欄)
区分	細 目				
ユーティリティ設備等	蒸気供給	蒸気ボイラー等	36,488	8.4%	
	熱 源	冷凍機、冷温水機、温水ボイラー 等	23,177	5.3%	
	冷却塔	冷却塔	580	0.1%	
	熱搬送	空調1次ポンプ、空調2次ポンプ、冷却水ポンプ 等	3,234	0.7%	
	コージェネ	コージェネレーション 等	20,000	4.6%	
	受変電	変圧器、蓄電池 等	11,799	2.7%	
	圧縮空気	エアコンプレッサー 等	3,660	0.8%	
	給排水	給水ポンプ 等	3,582	0.8%	
	給 湯	給湯ボイラー、循環ポンプ、電気温水器、ガス湯沸器 等	4,444	1.0%	
	排水処理	排水処理設備、ブロワ 等	2,372	0.5%	
建築設備	一般パッケージ空調	パッケージ形空調機 等	11,481	2.6%	
	一般空調機	一般空調用空調機、ファンコイルユニット 等	8,666	2.0%	
	換 気	給排気ファン 等	16,874	3.9%	
	照 明	照明器具 等	40,279	9.3%	
	昇降機	エレベーター、ダムウェーター、リフト 等	335	0.1%	
	コンセント	オフィス機器、家電 等	6,223	1.4%	
	厨 房	厨房器具、厨房用パッケージ形空調機、厨房用空調機、厨房用ファン 等	231	0.1%	
生産・プラント・特殊設備	燃料燃焼	工業炉、乾燥炉、焼き機 等	20,927	4.8%	
	熱利用	蒸気加熱装置、蒸し器、冷却装置 等	5,052	1.2%	
	電動力応用	ポンプ、ファン、ブロワ 等	1,000	0.2%	
		ポンプ、ブロワ・ファン以外(成形機、ミキサー、コンベア等)	121,415	27.9%	
	電気加熱	誘導炉、アーク炉、抵抗炉、電気溶接機 等	18,555	4.3%	
	特殊パッケージ空調	クリーンルーム、恒温恒湿室、変温室、動物実験室用パッケージ形空調機 等			
	特殊空調機	クリーンルーム、恒温恒湿室、変温室、動物実験室用空調機 等	39,346	9.0%	
	冷凍・冷蔵	冷凍庫、冷蔵庫 等			
	特殊排気	脱臭装置、VOC処理装置、スクラバー 等	25,200	5.8%	
	純水供給	純水供給設備、RO装置 等	10,004	2.3%	
	輸 送	フォークリフト、重機、場内専用車両 等	342	0.1%	
その他		上記に該当しない設備 等			
計	全 般	事業所全体のエネルギー消費量の合計	435,266	100.0%	

事業所及び設備の性能・運用に関する点検事項

エネルギーの見える化

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況	省エネ余地
1	I 3.1	エネルギー管理システムの導入	用途別・系統別の計測計量及びエネルギー管理システムが導入され活用しているか。また、利用者を含めた見える化が行われているか。 ※判断基準が不明な場合は手引きを参照すること。	BEMSによるフィードバック＋見える化 －

蒸気供給設備、熱源・熱搬送設備、冷却設備、コージェネレーション設備

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況										省エネ余地		
2	II 1a.1 1b.1	高効率蒸気ボイラー及び高効率熱源機器の導入	蒸気ボイラー及び熱源機器が高効率化されているか。 ※全ての蒸気ボイラー及び熱源機器を別シートの設備台帳に記入する。 熱源システム全体の運転実績 ※熱源設備のシステム全体に関わるもののみとし、燃料消費量は高位発熱量換算とする。										C		
			区分	年間電気使用量	年間燃料消費量	年間一次エネルギー消費量	年間熱製造量	システムCOP							
			冷熱源		MWh/年		GJ/年		GJ/年		GJ/年				
			温熱源		MWh/年		GJ/年		GJ/年		GJ/年				
			計		MWh/年		GJ/年		GJ/年		GJ/年				
3	II 1b.4 1b.7	高効率冷却塔及び省エネ制御の導入	冷却塔、冷却塔ファン及び散水ポンプが高効率化されているか。 (省エネ形相当品とは、冷却能力当たりのファン動力が、白煙防止形は10.5W/kW以下、白煙防止形以外は7.5W/kW以下の冷却塔のこと。) ※全ての冷却塔を別シートの設備台帳に記入する。ただし、凍結防止用のポンプは除く。ギア式ファンは直結形とする。 なお、冷却塔がない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。										C		
			主要な冷却塔の設置年度 1991				省エネ形相当品		半分に導入						
			改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合 56%			ファン	モータ直結形ファン	半分に導入							
							永久磁石(IPM)モータ	半分に導入							
							プレミアム効率(IE3)モータ	導入無し							
		高効率(IE2)モータ		導入無し											
		散水ポンプ	永久磁石(IPM)モータ	散水ポンプ無し											
			プレミアム効率(IE3)モータ	散水ポンプ無し											
			高効率(IE2)モータ	散水ポンプ無し											
				冷却塔ファン等の台数制御又は発停制御		半分に導入									
4	II 1b.5 1b.8 1b.11 1b.12 1b.13	高効率熱源ポンプ及び省エネ制御の導入	熱源ポンプが高効率化されているか。 熱源ポンプに省エネ制御が導入されているか。 ※電動機出力が5.5kW以上のポンプは別シートの設備台帳に必ず記入する。5.5kW未満のポンプもできる限り記入する。 なお、熱源ポンプがない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。										C		
			主要な熱源ポンプの設置年度 2014				永久磁石(IPM)モータ		半分に導入						
			改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合 11%			プレミアム効率(IE3)モータ		半分に導入							
						高効率(IE2)モータ		導入無し							
						熱源2次ポンプ変流量制御		大半に導入							
				熱源1次ポンプ変流量制御		大半に導入									
				冷却水ポンプ変流量制御		大半に導入									
				熱源2次ポンプ末端差圧制御		大半に導入									
5	II 1a.2	蒸気ボイラーのエコノマイザー又はエアヒーターの導入	蒸気ボイラーにエコノマイザーが導入されているか。(エコノマイザーとは、蒸気ボイラーの燃焼ガスの排熱を熱回収し、蒸気ボイラーの給水を予熱する装置。)										対象機器無し	-	
6	II 1b.9	大温度差送水システムの導入	冷水の標準的な往温度と還温度の差が大きく確保されているか。(大温度差送水とは、往温度と還温度の差が7℃以上のこと。)										8℃以上10℃未満	C	
7	II 1a.3	蒸気弁・フランジ部の断熱	蒸気弁及びフランジ部が断熱されているか。										空調機回りのみ	C	
8	II 1a.6	蒸気ドレン回収設備の導入	蒸気ドレン回収設備が導入されているか。(蒸気ドレン回収設備とは、蒸気ドレンをスチームトラップやドレン回収ポンプ等を用いて回収し、ボイラー給水として再利用するもの。)										対象機器無し	-	
9	II 1a.9	省エネ型スチームトラップの導入	省エネ型スチームトラップが導入されているか。(省エネ型スチームトラップとは、一般的なディスク式スチームトラップに比べて、凝縮水排水時の蒸気流出が少ないもの。)										対象機器無し	-	
10	II 1b.14	熱交換器の断熱	熱交換器が断熱されているか。										全てに導入	-	
11	II 1c.1	高効率コージェネレーションの導入	コージェネレーションが高効率化されているか。 ※ 燃料消費量は高位発熱量換算とする。なおコージェネレーション設備がない場合は未記入とする。										C		
			設置年度	コージェネ機種	発電容量[kW]	定格燃料消費量	エネルギー種別	台数	定格発電効率[%]	年間燃料消費量[GJ/年]	年間発電量[MWh/年]	年間排熱利用量[GJ/年]		年間平均発電効率	年間平均総合効率
			2000	ガスエンジン	1,000	10,000.0	[MJ/h]ガス	1	40%						
12	III 1a.1 1b.1	燃焼機器の空気比の管理	ボイラー、直焚吸収冷温水機等の燃焼機器の空気比管理が実施されているか。 ※基準空気比、目標空気比の判断基準が不明な場合は手引きを参照すること。										燃焼機器無し	-	
13	III 1b.2	冷凍機の冷却水温度設定値の調整	冷凍機冷却水温度設定値が冷凍機の冷却水下限温度を目標に調整されているか。										水冷冷凍機無し	-	
14	III 1b.8	部分負荷時の熱源運転の適正化	熱源機器の運転の適正化のため、空調負荷と運転台数の関係をグラフ化し分析しているか。										実施無し	C	
15	III 1b.9	部分負荷時の熱源ポンプ運転の適正化	熱源ポンプの運転の適正化のため、空調負荷と運転台数の関係をグラフ化し分析しているか。										熱源ポンプ無し	-	
16	III 1b.7	熱源機器の冷温水出口温度設定値の調整	熱源機器の効率向上のために、冷温水出口温度設定値が調整されているか。(冷温水出口温度設定値の調整とは、熱源機器の冷水、温水の出口温度を季節ごとに調整し、できる限り効率の良くなる水温に設定すること。)										熱源機器無し	-	
17	III 1a.7 1b.3	冷温水管、蒸気管等の保温の確認	冷温水管、蒸気管等の保温材の脱落がないかを確認し適切に措置されているか。										実施無し	C	
18	III 1b.4	インバータ制御系統のバルブの開度調整	インバータ制御を導入している熱源ポンプ系統のバルブが全開になるように調整されているか。										実施無し	C	
19	III 1a.5 1b.5	熱源不要期間の熱源機器等停止	熱源機器及び熱源ポンプの夏季温熱源系統の電源供給停止又は夜間の運転停止が実施されているか。											-	
20	III 1b.12	空調開始時の熱源起動時間の適正化	熱源機器・熱源ポンプの起動時間が、季節によって、空調開始時間に合わせて適正に管理されているか。										実施無し	C	
21	III 2a.1 2b.1	熱源機器の点検・清掃	冷凍機のコンデンサ(凝縮機)及びエバポレータ(蒸発機)の清掃、燃焼機器の伝熱面の清掃及びスケール除去が実施されているか。										熱源機器無し	-	

空調・換気設備

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況			省エネ余地
22	Ⅱ 2a.3	高効率空調機の導入	空調機が高効率化されているか。 ※空調機の電動機出力が7.5kW以上の場合は別シートの設備台帳に必ず記入する。ただし、7.5kW未満であっても、基準階等で同一仕様の空調機の電動機出力の合計が7.5kW以上になる場合も必ず記入する。その他の空調機についてはできる限り記入する。なお空調機がない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。 主要な空調機の設置年度2014 改修対象1995 年度 以前の設置機器の割合2% プラグファン 全てに導入 モータ直結形ファン 全てに導入 永久磁石(IPM)モータ 大半に導入 プレミアム効率(IE3)モータ 一部に導入 高効率(IE2)モータ 導入無し 楕円管熱交換器 導入無し			C
23	Ⅱ 2a.1	高効率パッケージ形空調機の導入	パッケージ形空調機(ビル用マルチエアコン等)が高効率化されているか。 ※8馬力(冷房能力22.4kW)以上のパッケージ形空調機は別シートの設備台帳に必ず記入する。ただし、8馬力未満であっても、基準階等で同一仕様のパッケージ形空調機の電動機出力の合計が8馬力以上になる場合も必ず記入する。その他のパッケージ形空調機についてはできる限り記入する。なお、パッケージ空調機がない場合は未記入とする。 ※高効率機器の記入は、①通年エネルギー消費効率APF、②冷暖房平均COP、又は③インバータ制御機器と高効率冷媒(R410A)のいずれかとする。高効率機器は、①又は②が水準を超えているものとし、①と②が不明な場合は③とする。ガスエンジンヒートポンプ式空調和機にエンジン低速化が導入されている場合は、インバータ制御機器が導入されているものと同等と見なすものとする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。 主要なパッケージ形空調機の設置年度2008 改修対象2000 年度 以前の設置機器の割合86% ① 通年エネルギー消費効率APF 導入無し ② 冷暖房平均COP 大半に導入 ③ インバータ制御機器 導入無し 高効率冷媒(R410A) 導入無し 屋外機の散水システム 導入無し			C
24	Ⅱ 2a.5	ウォーミングアップ時の外気遮断制御の導入	空調機にウォーミングアップ時(空調立上げ時)の外気遮断制御導入されているか。 大半が24時間空調			-
25	Ⅱ 2a.6	空調機の変風量システムの導入	空調機にファンのインバータ制御による変風量システムが導入されているか。 大半に導入			C
26	Ⅱ 2a.7	空調機の気化式加湿器の導入	空調機に気化式加湿器が導入されているか。(気化式加湿は中央方式の蒸気加湿よりもロスが小さい。)			-
27	Ⅱ 2a.8	外気冷房システムの導入	外気冷房システムが導入されているか。 (外気冷房システムとは、冬期・中間期の外気温度が低い時に自動制御により外気エンタルピーと室内エンタルピーで外気冷房の判断を行い、冷水より優先的に外気で冷房するシステムのこと。) 全てに導入			-
28	Ⅱ 2a.10	CO2濃度による外気量制御の導入	CO2濃度による外気量制御が導入されているか。(手動ダンパー調整を行っている場合も含む。)			C
29	Ⅱ 2a.11	ファンコイルユニットの比例制御の導入	ファンコイルユニットに比例制御が導入されているか。 (比例制御とは、目標値と制御量の差に比例して操作量を変化させる制御のこと。)			C
30	Ⅱ 2a.12	空調の最適起動制御の導入	空調の最適起動制御が導入されているか。 (最適起動制御とは、冷暖房負荷や起動時の室内温度と外気温度差等により、室内設定温度に達するまでに要する空調時間が最小となるように制御すること。)			C
31	Ⅱ 2a.13	全熱交換器の導入	全熱交換器が導入されているか。(全熱交換器組込形空調機、全熱交換ユニット、全熱交換器組込形、外気処理パッケージ形空調機、除加湿可能全熱交換機能付外気処理機等、同等の機能を有するものを含む。)			C
32	Ⅱ 2a.14	大温度差送風空調システムの導入	大温度差送風空調システム(低温冷風等、冷房吹出温度差12℃以上とする。)が導入されているか。 (外気処理空調機を除く。)			-
33	Ⅱ 2a.4	高効率空調・換気用ファンの導入	空調・換気用ファンが高効率化されているか。(空調機内に設置されているものを除く。) ※ファン電動機出力が7.5kW以上の場合は別シートの設備台帳に必ず記入する。その他のファンについてはできる限り記入する。 なお、ファンがない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。 主要なファンの設置年度2010 改修対象2000 年度 以前の設置機器の割合24% モータ直結形ファン 一部に導入 永久磁石(IPM)モータ 導入無し プレミアム効率(IE3)モータ 大半に導入 高効率(IE2)モータ 導入無し			C
34	Ⅱ 2a.2	電気室・エレベーター機械室の温度制御の導入	電気室及びエレベーター機械室に、温度制御(室内温度で空調機(パッケージ形空調機を含む。))及び給排気ファンを停止すること。)が導入されているか。 エレベーター機械室無し			-
35	Ⅱ 2a.18 2a.19	高効率厨房換気システムの導入	厨房の省エネ対策が導入されているか。 (置換換気方式とは、給気と排気を混合しないで温度成層を形成して換気する方式のこと。給排気フードとは、厨房排気と給気が同時に可能なフードのことで、空調機により処理する空気量の低減が可能になるもの。) 置換換気方式又は給排気形フード 大半に導入 外気処理空調機の風量モード切換制御(強中弱等) 大半に導入			C
36	Ⅱ 2a.22	ファンの手動調整用インバータの導入	ファンの手動調整用インバータが導入されているか。 半分に導入			C
37	Ⅲ 3a.2	室使用開始時の空調起動時間の適正化	室の使用開始時間に合わせた季節ごとの空調起動時間の適正化が、実施されているか。 (起動時間の適正化とは、冷暖房負荷や起動時の室内温度と外気温度差等を考慮し、中間期は起動時間を短くする等) ※自動制御が有効に機能している場合も実施とし、厨房用や年間24時間空調部分は除く。 全てで実施			-
38	Ⅲ 3a.1 3a.4	夏季居室の室内温度の適正化・クールビズの実施	夏季、居室の室内温度の適正化(26℃程度)やクールビズ(室内設定温度の緩和)が実施されているか。 ※7、8月の室内環境測定結果報告書等に基づき、温度区分ごとの床面積の割合を記入する。 24℃未満 24℃以上25℃未満 25℃以上26℃未満 26℃以上27℃未満 27℃以上28℃未満 半分 28℃以上 半分			C
39	Ⅲ 3a.3	換気ファンの間欠運転の実施	駐車場、機械室、倉庫のファンで間欠運転が実施されているか。(間欠運転とは、スケジュールにより、年間平均日で1 日12 時間以上停止しているもの。) ※自動制御が有効に機能している場合も実施と見なす。 実施無し			C
40	Ⅲ 3a.7	居室以外の室内温度の緩和	エントランスホール、廊下等の居室以外の室内温度が、居室に対して、夏季は高め、冬季は低めに設定されているか。 該当室無し			-
41	Ⅲ 3a.5	エレベーター機械室・電気室の室内設定温度の適正化	エレベーター機械室及び電気室の室内設定温度の適正化(30℃以上)が、実施されているか。 全てで実施			-
42	Ⅲ 4a.1	空調機等のフィルターの清浄	空調機、ファンコイルユニット等のフィルター清浄が実施されているか。 年6回程度			C
43	Ⅲ 4a.6	省エネファンベルトへの交換	省エネファンベルトへの交換が、ベルト駆動ファンに対して、実施されているか。(省エネファンベルトとは、Vベルトの底面を山型の断面形状としたもの又はファンのブリーとモータのブリーとの間にベルト張り調整用のブリーを設置し平ベルトを用いているもの) ベルト駆動ファン無し			-

受変電設備、照明設備

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況				省エネ余地																				
44	Ⅱ 2b.1 2b.6 2b.7	高効率照明及び省エネ制御の導入	高効率照明が導入されているか。事務室・教室に初期照度補正制御、昼光利用制御が導入されているか。 ※記入対象の主たる室用途について照度測定値を記入する。照度は室内環境測定結果報告書等、運用実態に基づき平均的な照度を記入する。主たる室用途の()内の数値は照度の目標値を示す。照度測定値を除き、照明器具が32W以上の場合は別シートの設備台帳に必ず記入する。 ※昼光利用制御は、照度センサーが窓面から概ね3m以内の場合で、窓際の照明のみを制御している場合を有効とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、設置年度から右の欄に記入する。ただし、2種類以上のランプ種類がある場合は、主たる室用途の2段目も記入し、それぞれの導入割合を記入する。 <table><tr><td>主要な照明器具の設置年度</td><td>2010</td><td></td><td>高効率ランプ</td><td>半分に導入</td></tr><tr><td>改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合</td><td>16%</td><td></td><td>高反射率板</td><td>半分に導入</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>初期照度補正制御</td><td>半分に導入</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>昼光利用制御</td><td>半分に導入</td></tr></table>				主要な照明器具の設置年度	2010		高効率ランプ	半分に導入	改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合	16%		高反射率板	半分に導入				初期照度補正制御	半分に導入				昼光利用制御	半分に導入	A
主要な照明器具の設置年度	2010		高効率ランプ	半分に導入																							
改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合	16%		高反射率板	半分に導入																							
			初期照度補正制御	半分に導入																							
			昼光利用制御	半分に導入																							
45	Ⅱ 2b.2	高輝度型誘導灯・蓄光型誘導灯の導入	高輝度型誘導灯(LED又は冷陰極管)又は蓄光型誘導灯が導入されているか。 <table><tr><td></td><td>一部に導入</td></tr></table>					一部に導入	C																		
	一部に導入																										
46	Ⅱ 1d.1	高効率変圧器の導入	高効率変圧器が導入されているか。 ※一次側の電圧が600Vを超え7,000V以下の変圧器を別シートの設備台帳に全て記入する。なお、該当する変圧器がない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。 <table><tr><td>主要な変圧器の設置年度</td><td>2014</td><td></td><td>超高効率変圧器</td><td>導入無し</td></tr><tr><td>改修対象 1990 年度 以前の設置機器の割合</td><td>2%</td><td></td><td>トップランナー変圧器2014</td><td>全てに導入</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>トップランナー変圧器</td><td>導入無し</td></tr></table>				主要な変圧器の設置年度	2014		超高効率変圧器	導入無し	改修対象 1990 年度 以前の設置機器の割合	2%		トップランナー変圧器2014	全てに導入				トップランナー変圧器	導入無し	C					
主要な変圧器の設置年度	2014		超高効率変圧器	導入無し																							
改修対象 1990 年度 以前の設置機器の割合	2%		トップランナー変圧器2014	全てに導入																							
			トップランナー変圧器	導入無し																							
47	Ⅱ 2b.4	照明の人感センサーによる在室検知制御の導入	廊下、階段室、便所、給湯室等に、照明の人感センサーによる在室・在席検知制御が導入されているか。 <table><tr><td>廊下</td><td>大半に導入</td></tr><tr><td>階段室</td><td>大半に導入</td></tr><tr><td>便所</td><td>大半に導入</td></tr><tr><td>湯沸室</td><td>全てに導入</td></tr><tr><td>事務室</td><td>導入無し</td></tr></table>				廊下	大半に導入	階段室	大半に導入	便所	大半に導入	湯沸室	全てに導入	事務室	導入無し	C										
廊下	大半に導入																										
階段室	大半に導入																										
便所	大半に導入																										
湯沸室	全てに導入																										
事務室	導入無し																										
48	Ⅱ 2b.8	照明のタイムスケジュール制御の導入	照明のタイムスケジュール制御が、主要な居室、廊下等の共用部に導入されているか。(タイムスケジュール制御とは、中央監視設備や照明制御盤のスケジュール機能等によって照明の自動点滅や間引き点灯を行うこと。) <table><tr><td></td><td>導入無し</td></tr></table>					導入無し	C																		
	導入無し																										
49	Ⅲ 3b.1	照度条件の緩和	間引き点灯又は調光等による照度条件の緩和が、工場・プラント内、事務室、廊下等で実施されているか。 <table><tr><td>夜間時間帯</td><td>廊下及び駐車場で実施</td></tr><tr><td>深夜時間帯</td><td>駐車場のみで実施</td></tr></table>				夜間時間帯	廊下及び駐車場で実施	深夜時間帯	駐車場のみで実施	C																
夜間時間帯	廊下及び駐車場で実施																										
深夜時間帯	駐車場のみで実施																										
50	Ⅲ 3b.2	居室の昼休み及び時間外の消灯及び間引き点灯	昼休み消灯、残業時間帯の一斉消灯や間引き点灯を主たる居室で実施しているか。 ※建物全体の内、主たる室用途における取組を対象とする。 <table><tr><td>昼休み消灯</td><td>全てで実施</td></tr><tr><td>残業時間一斉消灯</td><td>全てで実施</td></tr></table>				昼休み消灯	全てで実施	残業時間一斉消灯	全てで実施	-																
昼休み消灯	全てで実施																										
残業時間一斉消灯	全てで実施																										

給水・給湯設備、衛生設備

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況				省エネ余地	
51	Ⅱ 1f.1	高効率給水ポンプの導入	給水ポンプが高効率化されているか。 ※全ての給水ポンプを別シートの設備台帳に記入する。なお給水ポンプがない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。 主要な給水ポンプの設置年度2014 改修対象2000年度以前の設置機器の割合14% 推定末端圧一定インバータ制御ポンプユニット 永久磁石(IPM)モータ プレミアム効率(IE3)モータ 高効率(IE2)モータ 全てに導入 導入無し 全てに導入 導入無し				C	
52	Ⅱ 2c.1	大便器の節水器具の導入	大便器に節水器具(8ℓ/回以下)が導入されているか。				大半に導入	C
53	Ⅱ 2c.5	自然冷媒ヒートポンプ給湯器の導入	貯湯容量300ℓ以上の電気給湯器に、自然冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート等)が導入されているか。				対象機器無し	-
54	Ⅱ 2c.6	潜熱回収給湯器の導入	ガス給湯器に、潜熱回収給湯器(エコジョーズ等)が導入されているか。				半分に導入	C
55	Ⅲ 3c.1	洗浄便座暖房の夏季停止	洗浄便座暖房の夏季停止が実施されているか。				洗浄便座無し	-
56	Ⅲ 3c.2 3c.3 3c.4	給湯設備の省エネ運用	給湯設備の省エネ運用が実施されているか。				季節や用途等に応じた給湯温度設定の緩和 貯湯式電気温水器の夜間・休日の電源停止 便所洗面給湯の給湯中止又は給湯期間の短縮 実施無し 実施 通年給湯中止	C

昇降機設備

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況	省エネ余地
57	Ⅱ 2d.1 2d.4	エレベーターの省エネ制御の導入	エレベーターに、省エネ制御が導入されているか。 (電力回生制御とは、下降運転時に巻上機のモータを発電機として機能させ、それにより得られた回生電力を利用する制御のこと。) ※全てのエレベーターを別シートの設備台帳に記入する。なお、エレベーターがない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。 主要な昇降機設備の設置年度2014 改修対象1995年度以前の設置機器の割合21% エレベーターの可変電圧可変周波数制御方式 エレベーターの電力回生制御 全てに導入 大半に導入	C

圧縮空気供給設備

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況				省エネ余地																		
58	Ⅱ 1e.1	高効率エアコンプレッサーの導入	エアコンプレッサーが高効率化されているか。 ※圧縮機の電動機出力が5.5kW以上の場合は必ず記入する。その他のエアコンプレッサーについてはできる限り記入する。なおエアコンプレッサーがない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。 主要なエアコンプレッサーの設置年度2000 改修対象2005年度以前の設置機器の割合55% <table><tr><td>インバータ制御</td><td>半分に導入</td></tr><tr><td>永久磁石(IPM)モータ</td><td>導入無し</td></tr><tr><td>プレミアム効率(IE3)モータ</td><td>半分に導入</td></tr><tr><td>高効率(IE2)モータ</td><td>導入無し</td></tr><tr><td>2段圧縮方式</td><td>導入無し</td></tr><tr><td>インバータ制御冷却ファン</td><td>半分に導入</td></tr><tr><td>増風量制御方式</td><td>導入無し</td></tr><tr><td>圧縮機・モータ直結構造</td><td>導入無し</td></tr><tr><td>複数台圧縮機制御</td><td>導入無し</td></tr></table>				インバータ制御	半分に導入	永久磁石(IPM)モータ	導入無し	プレミアム効率(IE3)モータ	半分に導入	高効率(IE2)モータ	導入無し	2段圧縮方式	導入無し	インバータ制御冷却ファン	半分に導入	増風量制御方式	導入無し	圧縮機・モータ直結構造	導入無し	複数台圧縮機制御	導入無し	C
インバータ制御	半分に導入																								
永久磁石(IPM)モータ	導入無し																								
プレミアム効率(IE3)モータ	半分に導入																								
高効率(IE2)モータ	導入無し																								
2段圧縮方式	導入無し																								
インバータ制御冷却ファン	半分に導入																								
増風量制御方式	導入無し																								
圧縮機・モータ直結構造	導入無し																								
複数台圧縮機制御	導入無し																								
59	Ⅱ 1e.2	エアコンプレッサーの台数制御の導入	エアコンプレッサーの台数制御が導入されているか。※複数のエアコンプレッサーの系統があり制御方法が異なる場合は、最も大きい割合(電動機出力又は年間電力消費量)を占めるエアコンプレッサーの制御方法を記入する。				末端圧力制御	-																	
60	Ⅲ 2e.2	エアコンプレッサー吸込みフィルターの清掃	エアコンプレッサーの吸込みフィルターの清掃が年1回以上実施されているか。				実施	-																	

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況	省エネ余地																													
61	II 5e.1 5e.4 5e.8 5e.9	生産プロセスにおける電動機の省エネ制御及び高効率ポンプ・ブロウ・ファンの導入	生産プロセス(純水供給設備や特殊排気設備を含む。)において電動機の省エネ制御が導入されているか。また、ポンプ、ブロウ・ファンが高効率化されているか。(複数電動機とは、1つの生産ラインの中の工程やプロセスに同一の役割を担う電動機が多数設置されていることで、生産量の増減により一部の電動機を停止可能である場合とする。) ※電動機出力が7.5kW以上の場合は必ず記入する。その他のポンプ、ブロウ・ファンについてはできる限り記入する。なおポンプ・ブロウ・ファンがない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。 <table border="1"> <tr> <td>主要な電動力応用設備の設置年度</td> <td>2000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合</td> <td>80%</td> <td></td> </tr> </table>	主要な電動力応用設備の設置年度	2000		改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合	80%		<table border="1"> <tr> <td colspan="2">複数電動機の数制御</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td colspan="2">電動機の回転数制御</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">高効率ポンプ</td> <td>永久磁石(IPM)モータ</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>プレミアム効率(IE3)モータ</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>高効率(IE2)モータ</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">高効率ブロウ・ファン</td> <td>モータ直結形</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>永久磁石(IPM)モータ</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>プレミアム効率(IE3)モータ</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>高効率(IE2)モータ</td> <td>導入無し</td> </tr> </table>	複数電動機の数制御		導入無し	電動機の回転数制御		導入無し	高効率ポンプ	永久磁石(IPM)モータ	導入無し	プレミアム効率(IE3)モータ	全てに導入	高効率(IE2)モータ	導入無し	高効率ブロウ・ファン	モータ直結形	全てに導入	永久磁石(IPM)モータ	導入無し	プレミアム効率(IE3)モータ	全てに導入	高効率(IE2)モータ	導入無し	C
主要な電動力応用設備の設置年度	2000																																
改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合	80%																																
複数電動機の数制御		導入無し																															
電動機の回転数制御		導入無し																															
高効率ポンプ	永久磁石(IPM)モータ	導入無し																															
	プレミアム効率(IE3)モータ	全てに導入																															
	高効率(IE2)モータ	導入無し																															
高効率ブロウ・ファン	モータ直結形	全てに導入																															
	永久磁石(IPM)モータ	導入無し																															
	プレミアム効率(IE3)モータ	全てに導入																															
	高効率(IE2)モータ	導入無し																															
62	II 5e.10	油圧・空圧駆動アクチュエータの電動化	油圧・空圧駆動アクチュエータの電動化が導入されているか。	大半に導入	C																												

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況	省エネ余地																				
63	II 5f.1	クリーンルームのローカルリターン方式の導入	クリーンルームの天井面にファンフィルタユニット(FFU)又はライン式空調機を用いたローカルリターン方式が導入されているか。	大半に導入	C																			
64	II 5f.3	ファンフィルタユニットの台数制御の導入	クリーンルームのファンフィルタユニット(FFU)の台数制御が導入されているか。	大半に導入	C																			
65	II 5f.9	高効率冷凍・冷蔵設備の導入	高効率冷凍・冷蔵設備が導入されているか。 ※圧縮機の電動機出力が5.5kW以上の場合は別シートの設備台帳に必ず記入する。その他の冷凍・冷蔵設備についてはできる限り記入する。なお、冷凍・冷蔵設備がない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 40%;"> 主要な冷凍・冷蔵設備の設置年度 2000 </td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td> 改修対象 2005 年度 以前の設置機器の割合 100% </td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">冷凍庫壁面の高断熱化</td> <td style="width: 40%;">冷凍設備無し</td> </tr> <tr> <td>前室の導入</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>搬入口近接センサーによる扉の自動開閉化</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>着霜制御(デフロスト)</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>圧縮機入口ガス管の断熱化</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>冷却器用ファンの台数制御</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>圧縮機インバータ制御</td> <td>導入無し</td> </tr> </table>	主要な冷凍・冷蔵設備の設置年度 2000			改修対象 2005 年度 以前の設置機器の割合 100%			冷凍庫壁面の高断熱化	冷凍設備無し	前室の導入	導入無し	搬入口近接センサーによる扉の自動開閉化	導入無し	着霜制御(デフロスト)	全てに導入	圧縮機入口ガス管の断熱化	導入無し	冷却器用ファンの台数制御	導入無し	圧縮機インバータ制御	導入無し	-
主要な冷凍・冷蔵設備の設置年度 2000																								
改修対象 2005 年度 以前の設置機器の割合 100%																								
冷凍庫壁面の高断熱化	冷凍設備無し																							
前室の導入	導入無し																							
搬入口近接センサーによる扉の自動開閉化	導入無し																							
着霜制御(デフロスト)	全てに導入																							
圧縮機入口ガス管の断熱化	導入無し																							
冷却器用ファンの台数制御	導入無し																							
圧縮機インバータ制御	導入無し																							
66	II 5f.19	ドラフトチャンバーの換気量可変制御システムの導入	ドラフトチャンバーのフード開口面積又は人検知センサー制御による換気量可変制御システムが、ドラフトチャンパー全台数に対して、どの程度の割合で導入されているか。	大半に導入	C																			

熱源機器

No	改修 対象 機器	設置 年度	機器 記号	熱源機種	種別		熱源容量[kW]		定格エネルギー消費量			台数	年間熱製造量実績 [GJ/年]		定格COP ボイラ効率		高効率 機器
					冷熱源	温熱源	冷却 能力	加熱 能力	冷熱源	温熱源	エネルギー 種別		冷熱源	温熱源	冷熱源	温熱源	
取組状況の程度					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	74%
合計				全体	10,021kW	6,008kW	10,021kW	6,008kW	—	—	—	5台	0GJ/年	0GJ/年	—	—	7,560kW
				改修対象機器	5,099kW	1,936kW	5,099kW	1,936kW	—	—	—	2台	0GJ/年	0GJ/年	—	—	—
				省エネ余地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,461kW
1	○	1990	TR-1	ターボ冷凍機	○		2,637		412		[kW]電気	1			6.400		○
2		2014	RH-1	直焚吸収冷温水機	○	○	2,461	1,936	6,570	7,965	[MJ/h]ガス	1			1.349	0.875	○
3	○	1900	RH-2	直焚吸収冷温水機	○	○	2,461	1,936	7,000	7,965	[MJ/h]ガス	1			1.266	0.875	
4		2014	RH-3	直焚吸収冷温水機	○	○	2,461	1,936	6,570	7,965	[MJ/h]ガス	1			1.349	0.875	○
5																	
6		2010	B-1	蒸気ボイラー		○		200		860	[MJ/h]ガス	1				0.837	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
21																	
22																	
23																	
24																	
25																	
26																	
27																	
28																	
29																	
30																	
31																	
32																	
33																	
34																	
35																	
36																	
37																	
38																	
39																	
40																	
41																	
42																	
43																	
44																	
45																	
46																	
47																	
48																	
49																	
50																	
51																	
52																	
53																	
54																	
55																	
56																	
57																	
58																	
59																	
60																	

冷却塔

No	改修 対象 機器	設置 年度	機器記号	機器名称	種別	冷却 能力 [kW]	電動機出力[kW]		台数	高効率冷却塔								冷却塔 ファン 等の台 数制御 又は発 停制御	
					白煙 防止形		ファン	散水 ポンプ		ファン					散水ポンプ				
										省エネ 形	モータ 直結形 ファン	永久 磁石 (IPM) モータ	プレミアム 効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ	永久 磁石 (IPM) モータ	プレミアム 効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ		
取組状況の程度					—	—	—	—	—	50%	50%	50%	0%	0%	—	—	—	50%	
合計				全体	30.0kW	8,324.0kW	60.0kW	0.0kW	2台	30.0kW	30.0kW	30.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	30.0kW	
				改修対象機器	30.0kW	4,688.0kW	30.0kW	0.0kW	1台	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				省エネ余地	—	—	—	—	—	0.0kW	30.0kW	30.0kW	30.0kW	30.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	30.0kW	
1		2010	CT-TR-1	ターボ冷凍機用冷却塔		3,636.0	30.0		1		○	○							
2	○	1991	CT-RH-1-3	冷温水発生機用冷却塔	○	4,688.0	30.0		1	○								○	
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			
23																			
24																			
25																			
26																			
27																			
28																			
29																			
30																			
31																			
32																			
33																			
34																			
35																			
36																			
37																			
38																			
39																			
40																			
41																			
42																			
43																			
44																			
45																			
46																			
47																			
48																			
49																			
50																			
51																			
52																			
53																			
54																			
55																			
56																			
57																			
58																			
59																			
60																			

熱源ポンプ

No	改修 対象 機器	設置 年度	機器記号	機器名称	種別			電動機 出力 [kW]	台数	高効率熱源ポンプ			熱源2次 ポンプの 台数制御 及びイン バータに よる変流 量制御	熱源1次 ポンプの 台数制御 又はイン バータに よる変流 量制御	冷却水 ポンプの 台数制御 又はイン バータに よる変流 量制御	熱源2次 ポンプの 末端差 圧制御
					熱源2次 ポンプ	熱源1次 ポンプ	冷却水 ポンプ			永久 磁石 (IPM) モータ	プレミアム 効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ				
取組状況の程度					—	—	—	—	—	44%	47%	4%	90%	77%	73%	90%
合計				全体	343.5kW	195.0kW	310.0kW	848.5kW	30台	370.5kW	400.0kW	30.0kW	310.5kW	150.0kW	225.0kW	310.5kW
				改修対象機器	66.0kW	0.0kW	30.0kW	96.0kW	7台	—	—	—	—	—	—	—
				省エネ余地	—	—	—	—	—	63.0kW	63.0kW	33.0kW	33.0kW	45.0kW	85.0kW	33.0kW
1	○	2000	CDP-TR-1	ターボ冷凍機用冷却水ポンプ			○	30.0	1			○				
2		2014	CP-TR-1	ターボ冷凍機用冷水ポンプ		○		15.0	1							
3		2014	PCD-TR-1	ターボ冷凍機用冷却水ポンプ			○	55.0	1		○					
4		2008	PC-TR-1	ターボ冷凍機用冷水ポンプ		○		30.0	1		○					
5		2014	PCD-RH-1-3	直焚吸収冷温水機用冷却水ポンプ			○	75.0	3		○				○	
6		2014	PCH-RH-1-3	直焚吸収冷温水機用冷温水ポンプ		○		30.0	3		○			○		
7		2014	PC-HEX-1	蓄熱槽冷水1次ポンプ		○		30.0	1	○				○		
8		2014	PC-HEX-2	蓄熱槽冷水2次ポンプ		○		30.0	1	○				○		
9	○	2000	PC-L-1-3	冷水低層系統2次ポンプ	○			11.0	3	○						
10	○	2000	PH-L-1-3	温水低層系統2次ポンプ	○			11.0	3				○			○
11		2014	PC-M-1-3	冷水中層系統2次ポンプ	○			22.0	3	○			○			○
12		2014	PH-M-1-3	温水中層系統2次ポンプ	○			18.5	3	○			○			○
13		2014	PC-H-1-3	冷水高層系統2次ポンプ	○			30.0	3	○			○			○
14		2015	PH-H-1-3	温水高層系統2次ポンプ	○			22.0	3	○			○			○
15																
16																
17																
18																
19																
20																
21																
22																
23																
24																
25																
26																
27																
28																
29																
30																
31																
32																
33																
34																
35																
36																
37																
38																
39																
40																
41																
42																
43																
44																
45																
46																
47																
48																
49																
50																
51																
52																
53																
54																
55																
56																
57																
58																
59																
60																

空調機

No	改修 対象 機器	設置 年度	機器記号	機器名称	室用途	ファン 電動機 出力 [kW]	台数	高効率空調機					
								プラグ ファン	モータ 直結形 ファン	永久 磁石 (IPM) モータ	プレミアム 効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ	楕円管 熱交換 器
取組状況の程度					－	－	－	98%	98%	78%	22%	0%	0%
合計				全体	－	920.9kW	306台	905.9kW	905.9kW	722.3kW	198.6kW	0.0kW	0.0kW
				改修対象機器	－	15.0kW	2台	－	－	－	－	－	－
				省エネ余地	－	－	－	15.0kW	15.0kW	15.0kW	0.0kW	0.0kW	15.0kW
1	○	1995	AC-TER-B3F	B3F特高電気室		7.5	2				○		
2		2014	AC-ER-B3F	B3F電気室1		5.5	2	○	○		○		
3		2014	OAC-SP1-3-B1F	B1F店舗1～3	レストラン客席	3.7	3	○	○		○		
4		2014	OAC-SP4-10-B1F	B1F店舗4～10	レストラン客席	11.0	7	○	○		○		
5		2014	AC-EH-B1F	B1Fエントランスホール	エントランスホール・ロビー	7.5	1	○	○		○		
6		2014	AC-EH-1F	1Fエントランスホール	エントランスホール・ロビー	7.5	1	○	○		○		
7		2014	AC-OEH-2F	2Fオフィスエントランスホール	エントランスホール・ロビー	18.5	1	○	○		○		
8		2014	AC-CE-3F	3F会議場エントランス	エントランスホール・ロビー	11.0	1	○	○		○		
9		2014	AC-DK-3F	3F大会議室	会議室	7.5	2	○	○		○		
10		2014	OAC-CK-3F	3F中小会議室	会議室	2.2	3	○	○		○		
11		2014	OAC-4-33F	4～33F事務室外調機	事務室	5.5	30	○	○	○			
12		2014	AC-1I-4-33F	4～33F事務室1インテリア	事務室	3.7	30	○	○	○			
13		2014	AC-1P-4-33F	4～33F事務室1ペリメータ	事務室	0.75	30	○	○	○			
14		2014	AC-2I-4-33F	4～33F事務室2インテリア	事務室	3.7	30	○	○	○			
15		2014	AC-2P-4-33F	4～33F事務室2ペリメータ	事務室	0.75	30	○	○	○			
16		2014	AC-3I-4-33F	4～33F事務室3インテリア	事務室	3.7	30	○	○	○			
17		2014	AC-3P-4-33F	4～33F事務室3ペリメータ	事務室	0.75	30	○	○	○			
18		2014	AC-4I-4-33F	4～33F事務室4インテリア	事務室	3.7	30	○	○	○			
19		2014	AC-4P-4-33F	4～33F事務室4ペリメータ	事務室	0.75	30	○	○	○			
20		2014	OAC-34F	34F事務室外調機	事務室	5.5	1	○	○	○			
21		2014	AC-1I-34F	34F事務室1インテリア	事務室	3.7	1	○	○	○			
22		2014	AC-1P-34F	34F事務室1ペリメータ	事務室	0.75	1	○	○	○			
23		2014	AC-2I-34F	34F事務室2インテリア	事務室	3.7	1	○	○	○			
24		2014	AC-2P-34F	34F事務室2ペリメータ	事務室	0.75	1	○	○	○			
25		2014	AC-3I-34F	34F事務室3インテリア	事務室	3.7	1	○	○	○			
26		2014	AC-3P-34F	34F事務室3ペリメータ	事務室	0.75	1	○	○	○			
27		2014	AC-4I-34F	34F事務室4インテリア	事務室	3.7	1	○	○	○			
28		2014	AC-4P-34F	34F事務室4ペリメータ	事務室	0.75	1	○	○	○			
29		2014	AC-EV-14F	14FEV機械室		3.7	2	○	○		○		
30		2014	AC-EV-25F	25FEV機械室		5.5	2	○	○		○		
31													
32													
33													
34													
35													
36													
37													
38													
39													
40													
41													
42													
43													
44													
45													
46													
47													
48													
49													
50													
51													
52													
53													
54													
55													
56													
57													
58													
59													
60													

パッケージ形空調機

No	改修 対象 機器	設置 年度	機器 記号	機器名称	室用途	種別			冷房 能力 [kW]	暖房 能力 [kW]	台数	高効率機器 (①～③のいずれか)					屋外機 の 散水 シス テム	
						電気式 EHP	ガスエン ジンヒート ポンプ 式 GHP	電算室 用				①	②	③		高効率 機器		
														通年エ ネル ギー消 費効率 APF	冷暖房 平均 COP			インバータ 制御
取組状況の程度					－	－	－	－	－	－	－	3%	86%	3%	3%	93%	0%	
合計				全体	－	199.0kW	0.0kW	616.0kW	815.0kW	81.5kW	17台	28.0kW	700.0kW	28.0kW	28.0kW	756.0kW	0.0kW	
				改修対象機器	－	87.0kW	0.0kW	616.0kW	703.0kW	703.0kW	14台	－	－	－	－	－	－	－
				省エネ余地	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	59.0kW	703.0kW	
1	○	2000	OACP-BC-1F	1F防災センター		○			45.0	50.0	1		3.5					
2	○	2000	OACP-MDF-B1F	B1FMDF室		○			28.0		1	4.5				○		
3		2014	OACP-ER1.2-PHF	PHF電気室		○			56.0		1		4.07			○		
4		2014	OACP-EV1.2-PHF	PHF ELV機械室		○			28.0		1		4.11			○		
5		2014	OACP-EV3-PHF	PHF ELV機械室E1		○			28.0	31.5	1			○	○	○		
6	○	2000	OACP-EV4-PHF	PHF ELV機械室E2		○			14.0		1		3.02					
7	○	2008	ACP-1	サーバー室				○	56.0		11		2.5			○		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		
18																		
19																		
20																		
21																		
22																		
23																		
24																		
25																		
26																		
27																		
28																		
29																		
30																		
31																		
32																		
33																		
34																		
35																		
36																		
37																		
38																		
39																		
40																		
41																		
42																		
43																		
44																		
45																		
46																		
47																		
48																		
49																		
50																		
51																		
52																		
53																		
54																		
55																		
56																		
57																		
58																		
59																		
60																		

空調・換気用ファン

No	改修 対象 機器	設置 年度	機器 記号	機器名称	室用途	電動機 出力 [kW]	台数	高効率ファン			
								モータ 直結形 ファン	永久 磁石 (IPM) モータ	プレミアム 効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ
取組状況の程度					—	—	—	26%	0%	74%	0%
合計				全体	—	188.9kW	35台	49.5kW	0.0kW	139.4kW	0.0kW
				改修対象機器	—	45.9kW	9台	—	—	—	—
				省エネ余地	—	—	—	45.9kW	45.9kW	0.0kW	0.0kW
1	○	2000	FS-MR-B3F	B3F機械室給気		3.7	1			○	
2	○	1995	FE-MR-B3F	B3F機械室排気		3.7	1			○	
3	○	1995	FS-WT-B3F	B3F受水槽室給気		5.5	1			○	
4	○	1995	FE-WT-B3F	B3F受水槽室排気		5.5	1			○	
5	○	1995	FS-WS-B3F	B3F中水処理室給気		5.5	1			○	
6	○	1995	FE-WS-B3F	B3F中水処理室排気		5.5	1			○	
7	○	1995	FS-FP-B3F	B3F消火ポンプ室給気		5.5	1			○	
8	○	1995	FE-FP-B3F	B3F消火ポンプ室排気		5.5	1			○	
9	○	1995	FS-TER-B3F	B3F特高電気室給気		5.5	1			○	
10		2010	FE-TER-B3F	B3F特高電気室排気		5.5	1			○	
11		2010	FS-ER-B3F	B3F電気室給気		5.5	1			○	
12		2010	FE-ER-B3F	B3F電気室排気		5.5	1			○	
13		2010	FS-FB-B3F	B3F消火ポンベ室給気		5.5	1			○	
14		2010	FE-FB-B3F	B3F消火ポンベ室排気		5.5	1			○	
15		2010	FS-GE-B3F	B3F発電機室(常用)給気		5.5	1			○	
16		2010	FE-GE-B3F	B3F発電機室(常用)排気		5.5	1			○	
17		2010	FS-PK-B2F	B2F駐車場給気		5.5	1			○	
18		2010	FE-PK-B2F	B2F駐車場排気		5.5	1			○	
19		2010	FE-PK-B1F	B1F駐車場排気		5.5	1			○	
20		2010	FE-SP1-10-B1F	B1F店舗1～3 排気		5.5	1			○	
21		2010	FE-SP1-10-B1F	B1F店舗客席4～10 排気		5.5	1			○	
22		2010	FE-SPK1-10-B1F	B1F店舗厨房4～10 排気		5.5	1			○	
23		2010	FE-SM-B1F	B1F喫煙室排気		5.5	1	○			
24		2010	FE-WC-B1F	B1F便所排気		5.5	1	○			
25		2010	FE-WC-1F	1F便所排気		5.5	1	○			
26		2010	EF-SM-2F	2F喫煙室排気		5.5	1	○			
27		2010	FE-WC-2F	2F便所排気		5.5	1	○			
28		2010	EF-SM-3F	3F喫煙室排気		5.5	1	○			
29		2010	FE-WC-3F	3F便所排気		5.5	1	○			
30		2010	FE-WC-4-33F	4～33F便所排気		5.5	1	○			
31		2010	FE-WC-34F	34F便所排気		5.5	1	○			
32		2014	FS-EV-14F	14FEV機械室給気		5.5	1			○	
33		2014	FE-EV-14F	14FEV機械室排気		5.5	1			○	
34		2014	FS-EV-25F	25FEV機械室給気		5.5	1			○	
35		2014	FE-EV-25F	25FEV機械室排気		5.5	1			○	
36											
37											
38											
39											
40											
41											
42											
43											
44											
45											
46											
47											
48											
49											
50											
51											
52											
53											
54											
55											
56											
57											
58											
59											
60											

照明器具

No	改修 対象 器具	設置 年度	器具 番号	室名称等	高効率照明器具					照明の 初期照 度補正 制御	照明の 昼光利 用照明 制御	
					主たるランプ種類	1台当 たりの消 費電力 [W]	台数	消費 電力 [W]	高効率 器具			高反射 率板
取組状況の程度				—	—	—	—	—	60%	2%	2%	1%
合計				全体	—	—	859台	34,832W	20,873W	599W	599W	426W
				改修対象機器	—	—	150台	5,682W	—	—	—	—
				省エネ余地	—	—	—	—	1,988W	5,383W	5,383W	5,256W
1	○	2000	O402	AG:更衣室又は倉庫	直管形蛍光ランプFLR,FSL	71	4	284				
2	○	2000	O401	AG:更衣室又は倉庫	直管形蛍光ランプFLR,FSL	37	9	333				
3	○	1990	O401	AG:更衣室又は倉庫	高効率LED(120lm/W以上)	37	7	259	○			
4	○	1995	L402	AA:事務室	LED(120lm/W未満)	71	6	426	○			○
5	○	2000	dLE2001	AA:教室	直管形蛍光ランプFLR,FSL	20	15	299		○	○	
6	○	1995	dLE1001	AI:ロビー	高圧ナトリウムランプ	11	24	266	○			
7	○	2000	L402	AA:事務室	LED(120lm/W未満)	71	14	994	○			
8	○	1995	O401	AG:更衣室又は倉庫	直管形蛍光ランプFLR,FSL	37	10	370				
9		2010	O401	AG:更衣室又は倉庫	メタルハライドランプ	37	6	222	○			
10		2010	L402	AA:事務室	高効率LED(120lm/W以上)	71	15	1,065	○			
11	○	2000	O402	AG:更衣室又は倉庫	LED(120lm/W未満)	71	4	284	○			
12	○	1995		AI:ロビー	白熱電球	21	3	63				
13	○	1995	dLE1001	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	11	5	56	○			
14	○	2000	dLE2001	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	28	557	○			
15	○	1994	L402	AA:事務室	白熱電球	71	9	639				
16	○	1995	O402	FF:事務室	LED(120lm/W未満)	71	12	852	○			
17		2010	O322	FB:軽食店の客室	直管形蛍光ランプHf(FHF,FHC)	87	6	522	○			
18		2010	O322	DB:専門店の売場	直管形蛍光ランプHf(FHF,FHC)	87	14	1,218	○			
19		2010		FI:ロビー	セラミックメタルハイドランプ	32	40	1,280	○			
20		2010	dLE197	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	68	1,353	○			
21		2010	dLE197	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	21	418	○			
22		2010	dLE197	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	63	1,254	○			
23		2010	duLE197	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	30	597	○			
24		2010	dLE141	FI:ロビー	高効率LED(120lm/W以上)	14	8	112	○			
25		2010	dLE35	FI:ロビー	高圧ナトリウムランプ	36	30	1,065	○			
26		2010	dLE53	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	54	18	963	○			
27		2010		AA:事務室	ハロゲン電球	15	20	300		○	○	
28		2010	L402	AA:事務室	直管形蛍光ランプFLR,FSL	71	54	3,834				
29		2010	A205	AA:事務室	直管形蛍光ランプFLR,FSL	68	4	272				
30		2010	dLE197	AA:事務室	直管形蛍光ランプFLR,FSL	20	2	40				
31		2010	O401	AG:更衣室又は倉庫	LED(120lm/W未満)	37	2	74	○			
32		2010	O402	CH:診察室	直管形蛍光ランプFLR,FSL	71	106	7,526				
33												
34		2010	KLE407	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	40	10	400	○			
35		2010	dLE197	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	3	60	○			
36		2010	dLE141	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	14	4	56	○			
37		2010	duLE197	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	1	20	○			
38												
39		2010	KLE407	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	40	10	400	○			
40		2010	dLE197	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	3	60	○			
41		2010	dLE141	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	14	4	56	○			
42		2010	duLE197	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	1	20	○			
43												
44		2010	KLE407	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	40	10	400	○			
45		2010	dLE197	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	3	60	○			
46		2010	dLE141	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	14	4	56	○			
47		2010	duLE197	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	1	20	○			
48		2010	O402	FG:更衣室又は倉庫	LED(120lm/W未満)	71	2	142	○			
49		2010	dLE1001	AH:廊下	LED(120lm/W未満)	11	4	44	○			
50		2010	O402	FB:軽食店の客室	LED(120lm/W未満)	71	8	568	○			
51												
52		2010	duLE23	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	24	9	212	○			
53		2010	duLE197	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	6	119	○			
54		2010	dLE141	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	14	4	56	○			
55		2010	dLE35	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	36	24	852	○			
56		2010	dLE53	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	54	37	1,980	○			
57		2010	duLE197	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	4	80	○			
58		2010	dLE141	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	14	4	56	○			
59		2010	dLE35	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	36	8	284	○			
60		2010	dLE197	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	20	398	○			

変圧器

No	改修 対象 機器	設置 年度	盤名称	用途	相	電圧[V]		定格 容量 [kVA]	台数	高効率変圧器		
						1次側 (600Vを超え7,000V以下のみ)	2次側			超高効率 変圧器	トップランナー 変圧器 2014	トップランナー 変圧器
取組状況の程度					—	—	—	—	—	0%	97%	0%
合計				全体	—	—	—	8,750kVA	27台	0kVA	8,500kVA	0kVA
				改修対象機器	—	—	—	200kVA	1台	—	—	—
				省エネ余地	—	—	—	—	—	200kVA	0kVA	0kVA
1	○	1990	電気室1	ネットワーク変圧器	3φ3W	6,600	210-105	200	1		○	
2		2014	電気室1	所内変圧器	3φ3W	6,600	210-105	50	1		○	
3		2014	電気室1	特殊階照明コンセント	1φ3W	6,600	210-105	200	1		○	
4		2014	電気室1	一般動力	3φ4W	6,600	420	500	1		○	
5		2014	電気室1	一般商業動力	3φ3W	6,600	210	500	1		○	
6		2014	電気室1	一般照明コンセント	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
7		2015	電気室1	一般照明コンセント	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
8		2014	電気室1	一般照明コンセント	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
9		2014	電気室1	OAコンセント	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
10		2014	電気室1	OAコンセント	1φ3W	6,600	210-105	500	1		○	
11		2014	電気室1	保安動力	3φ3W	6,600	210	150	1		○	
12		2014	電気室1	非常動力	3φ4W	6,600	420	300	1		○	
13		2014	電気室1	非常・保安電灯	スコット	6,600	210-105	150	1			
14		2014	電気室1	トランス盤	1φ3W	6,600	210-105	500	1		○	
15		2014	電気室1	トランス盤	1φ3W	6,600	210-105	500	1		○	
16		2014	電気室2	一般動力	3φ4W	6,600	420	500	1		○	
17		2014	電気室2	一般動力	3φ4W	6,600	420	500	1		○	
18		2014	電気室2	一般動力	3φ3W	6,600	210	500	1		○	
19		2014	電気室2	一般照明コンセント	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
20		2014	電気室2	OAコンセント	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
21		2014	電気室2	OAコンセント	1φ3W	6,600	210-105	500	1		○	
22		2014	電気室2	保安動力	3φ3W	6,600	210	100	1		○	
23		2014	電気室2	保安動力	3φ4W	6,600	420	300	1		○	
24		2014	電気室2	非常動力	3φ4W	6,600	420	300	1		○	
25		2014	電気室2	非常コンセント・保安電灯	スコット	6,600	210-105	100	1			
26		2014	電気室2	トランス盤	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
27		2014	電気室2	トランス盤	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
28												
29												
30												
31												
32												
33												
34												
35												
36												
37												
38												
39												
40												
41												
42												
43												
44												
45												
46												
47												
48												
49												
50												
51												
52												
53												
54												
55												
56												
57												
58												
59												
60												

給水ポンプ

No	改修対象機器	設置年度	機器記号	機器名称	種別		電動機出力[kW]	台数	高効率給水ポンプ			
					加圧給水ポンプユニット	揚水ポンプ			推定末端差圧一定インバータ制御ポンプユニット	永久磁石(IPM)モータ	プレミアム効率(IE3)モータ	高効率(IE2)モータ
取組状況の程度					—	—	—	—	100%	0%	98%	0%
合計				全体	45.0kW	328.0kW	380.4kW	14台	45.0kW	0.0kW	373.0kW	0.0kW
				改修対象機器	22.5kW	30.0kW	52.5kW	3台	—	—	—	—
				省エネ余地	—	—	—	—	0.0kW	52.5kW	0.0kW	0.0kW
1	○	2000	PU-L-1	上水低層給水ポンプユニット	○		22.5	1	○		○	
2	○	2000	PW-M-1,2	上水中層上水揚水ポンプ		○	15.0	2			○	
3		2014	PW-H-1,2	上水高層上水揚水ポンプ		○	22.0	2			○	
4		2014	PU-L-2	雑用水低層給水ポンプユニット	○		22.5	1	○		○	
5		2014	PW-M-3,4	雑用水中層揚水ポンプ		○	22.0	2			○	
6		2014	PW-H-3,4	雑用水高層揚水ポンプ		○	30.0	2			○	
7		2014	PW-CT-1,2	冷却塔補給水揚水ポンプ		○	75.0	2			○	
8		2014	PW-R-1,2	雨水利用ポンプ			3.7	2				
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
26												
27												
28												
29												
30												
31												
32												
33												
34												
35												
36												
37												
38												
39												
40												
41												
42												
43												
44												
45												
46												
47												
48												
49												
50												
51												
52												
53												
54												
55												
56												
57												
58												
59												
60												

昇降機

No	改修 対象 設備	設置 年度	号機名	電動機 出力 [kW]	台数	エレベーター	
						VVVF 制御方式	電力回生 制御
取組状況の程度				－	－	98%	75%
合計			全体	1,331.5kW	25台	1,302.0kW	994.0kW
			改修対象設備	282.0kW	6台	－	－
			省エネ余地	－	－	0.0kW	282.0kW
1	○	1990	L-1-6	47.0	6	○	
2		2014	M-1-6	68.0	6	○	○
3		2014	H-1-6	82.0	6	○	○
4		2014	E-1,2	47.0	2	○	○
5		2014	P-1,2	13.0	2	○	
6		2014	ESC-1,2	11.0	2		
7		2014	ESC-3	7.5	1		
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							

エアコンプレッサー

No	改修対象機器	設置年度	機器記号	機器名称	圧縮機電動機出力[kW]	台数	高効率エアコンプレッサー								
							インバータ制御	永久磁石(IPM)モータ	プレミアム効率(IE3)モータ	高効率(IE2)モータ	2段圧縮方式	インバータ制御冷却ファン	増風量制御方式	圧縮機・モータ直結構造	複数台圧縮機制御
取組状況の程度					－	－	55%	0%	55%	0%	0%	45%	0%	0%	0%
合計				全体	550.0kW	2台	300.0kW	0.0kW	300.0kW	0.0kW	0.0kW	250.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW
				改修対象機器	300.0kW	1台	－	－	－	－	－	－	－	－	－
				省エネ余地	－	－	0.0kW	300.0kW	0.0kW	0.0kW	300.0kW	300.0kW	300.0kW	300.0kW	300.0kW
1	○	2000	C-1	エアコンプレッサー1	300.0	1	○		○						
2		2006	C-2	エアコンプレッサー2	250.0	1						○			
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
21															
22															
23															
24															
25															
26															
27															
28															
29															
30															
31															
32															
33															
34															
35															
36															
37															
38															
39															
40															
41															
42															
43															
44															
45															
46															
47															
48															
49															
50															
51															
52															
53															
54															
55															
56															
57															
58															
59															
60															

電動力応用設備

No	改修対象機器	設置年度	機器記号	機器名称	種別			電動機出力 [kW]	台数	複数電動機の台数制御	電動機のインバータ回転数制御	高効率ポンプ			高効率ブロワ・ファン				
					複数電動機	ポンプ	ブロワ・ファン					永久磁石 (IPM) モータ	プレミアム効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ	モータ直結形	永久磁石 (IPM) モータ	プレミアム効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ	
取組状況の程度					—	—	—	—	—	0%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	100%	0%	
合計				全体	60.0kW	60.0kW	15.0kW	75.0kW	3台	0.0kW	0.0kW	0.0kW	60.0kW	0.0kW	15.0kW	0.0kW	15.0kW	0.0kW	
				改修対象機器	60.0kW	60.0kW	0.0kW	60.0kW	2台	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
				省エネ余地	—	—	—	—	—	60.0kW	75.0kW	60.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW
1	○	2000	P-1	循環ポンプ	○	○		30.0	2				○						
2		2005	F-1	装置排気ファン			○	15.0	1						○		○		
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			
23																			
24																			
25																			
26																			
27																			
28																			
29																			
30																			
31																			
32																			
33																			
34																			
35																			
36																			
37																			
38																			
39																			
40																			
41																			
42																			
43																			
44																			
45																			
46																			
47																			
48																			
49																			
50																			
51																			
52																			
53																			
54																			
55																			
56																			
57																			
58																			
59																			
60																			

冷凍・冷蔵設備

No	改修対象機器	設置年度	室名称	機器記号	機器名称	種別	圧縮機電動機出力 [kW]	台数	高効率冷凍・冷蔵設備						
						冷凍庫			冷凍庫壁面の高断熱化	前室の導入	搬入口近接センサーによる扉の自動開閉化	着霜制御 (デフロスト)	圧縮機入口ガス管の断熱化	冷却器用ファンの台数制御	圧縮機インバータ制御
取組状況の程度						—	—	—	—	0%	0%	100%	0%	0%	0%
合計					全体	0.0kW	5.0kW	1台	0.0kW	0.0kW	0.0kW	5.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW
					改修対象機器	0.0kW	5.0kW	1台	—	—	—	—	—	—	—
					省エネ余地	—	—	—	5.0kW	5.0kW	5.0kW	0.0kW	5.0kW	5.0kW	5.0kW
1	○	2000		R-1			5.0	1				○			
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
21															
22															
23															
24															
25															
26															
27															
28															
29															
30															
31															
32															
33															
34															
35															
36															
37															
38															
39															
40															
41															
42															
43															
44															
45															
46															
47															
48															
49															
50															
51															
52															
53															
54															
55															
56															
57															
58															
59															
60															